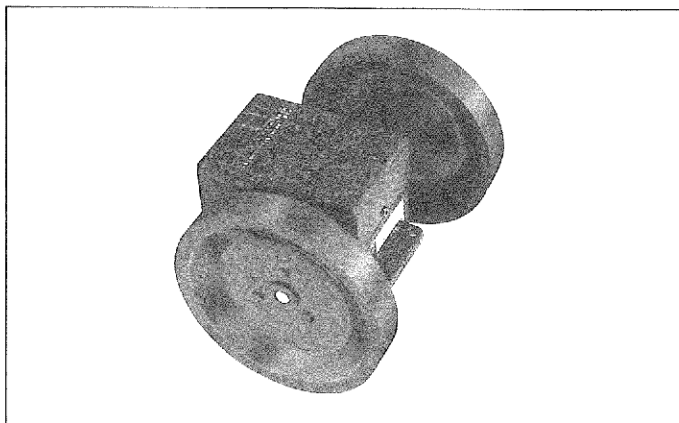


CS・CT形 長さ計測発信器

- 電磁カウンタ、電子カウンタと組合せて簡単に布や紙、フィルム等の長さが測定できます。
- 内蔵センサは4種類を用意しています。
リードスイッチ形
マイクロスイッチ形
フォトセンサ1出力形
フォトセンサ2出力形
- プーリーはメーター用、ヤード用、糸用を用意しています。



■形式

形式	内蔵センサ	発信単位	計数速度	組合せ適合カウンタ
CS3:1	リードスイッチ	1 m	500m/分	電磁カウンタ 電子カウンタ
CT3:1	マイクロスイッチ	1 m	400m/分	
CT3:10		10 cm	40m/分	
CT3:1A	フォトセンサ 無接点1出力	1 m	700m/分	電子カウンタ
CT3:10A		10 cm	500m/分	
CT3:100A		1 cm	250m/分	
CT3:1000A		1 mm	100m/分	
CT3:1R	フォトセンサ 無接点2出力	1 m	700m/分	加減算式電子カウンタ
CT3:10R		10 cm	500m/分	
CT3:100R		1 cm	250m/分	
CT3:1000R		1 mm	100m/分	

※オプション：軸受部ベアリング入……振動、加重、高速等悪条件の重なった個所での計測にご利用下さい。
形式末尾にBがつきます。(例)CT3:10AB

オープンコレクタ出力……無接点1出力、2出力タイプにオープンコレクタ出力を用意しております。
形式末尾にCがつきます。(例)CT3:10AC

■仕様

形式	出力	電源電圧	消費電流	出力インピーダンス	最大負荷電流
CS3:1	1出力	リードスイッチ接点出力、最大開閉容量 AC300V 0.7A 70VA、DC350V 0.5A 50W (抵抗負荷)			
CT3:1、3:10	1出力	マイクロスイッチ接点出力、最大開閉容量 AC250V 10A、DC125V 0.5A (抵抗負荷)			
CT3:1A、3:10A、3:100A	1出力	DC5~24V ±10%	35mA	3.9KΩ	100mA
CT3:1000A	1出力	DC5~12V ±10%	20mA	2KΩ	20mA
CT3:1R、3:10R、3:100R	90°位相差2出力	DC5~24V ±10%	70mA	3.9KΩ	100mA
CT3:1000R	90°位相差2出力	DC5~12V ±10%	40mA	2KΩ	20mA

■付属品

CS形	メーター用ゴムプーリー2ヶ	プーリーは、ご指定により、ヤード用ゴムプーリー(2ヶ)又は糸用プーリー(1ヶ)を、メーター用ゴムプーリー(2ヶ)の代りにつけることができます。	
CT形			
CT-A形			メーター用ゴムプーリー2ヶ、3Pコネクタ1ヶ
CT-R形			メーター用ゴムプーリー2ヶ、4Pコネクタ1ヶ

計測用プーリー

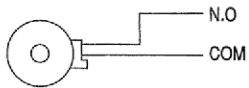
メーター用ゴムプーリー：直径106.1mm(円周 $\frac{1}{3}$ メーター)、外周はゴム張り仕上げです。

ヤード用ゴムプーリー：直径97.0mm(円周 $\frac{1}{3}$ ヤード)、外周はゴム張り仕上げです。(海外仕様)

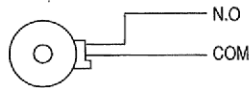
糸用プーリー：糸用の溝幅7mmのプーリーで計測単位はメーターです。

■配線

●CS形(リードスイッチ内蔵)



●CT形(マイクロスイッチ内蔵)



●CT-A形(フォトセンサ1出力)



コネクタ式		
A	1	出力
B	3	GND
C	2	DC電源

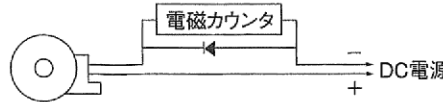
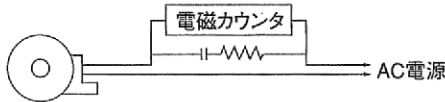
●CT-R形(フォトセンサ2出力)



コネクタ式		
	CT3:1R, CT3:1000R	CT3:10R, CT3:100R
A	DC電源	DC電源
B	出力A	出力B
C	GND	GND
D	出力B	出力A

■カウンタとの接続

●CS・CT形



※DC電源の場合、及びCS形の場合には接点保護のためにダイオード、CR等のサージ吸収素子をご利用下さい。

●CT-A形

3Pコネクタ接続



		接続するカウンタの端子番号			
コネクタ番号		MD-144	G48	G60、G62	G10、G11
A	1 出力	4	1	1	1
B	3 GND	3	4	4	4
C	2 DC電源	2	3	3	3

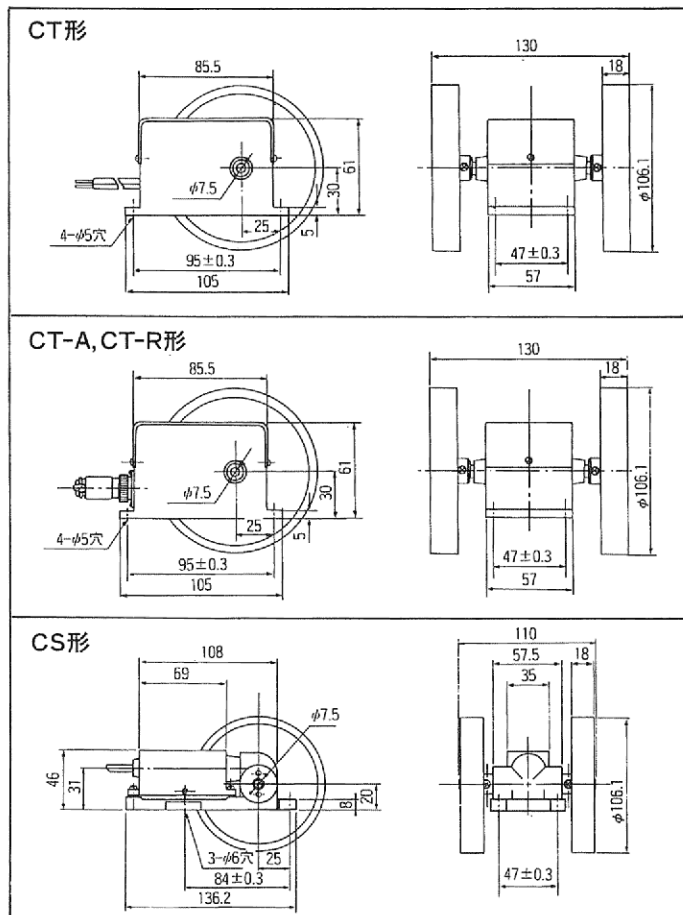
●CT-R形

4Pコネクタ接続



		接続するカウンタの端子番号			
コネクタ番号		MDR-166	G48	G60、G62	G10、G11
A	DC電源	3	3	3	3
B	出力A	4	1	1	1
C	GND	6	4	4	4
D	出力B	5	2	2	2

■外形寸法図



■ご使用上の注意事項

- 計測用プーリーは、空転しないよう回転軸に確実にネジ止め固定して下さい。
- 計測用プーリーが被測定物・同調ローラーに対し、平行・水平に接触回転するよう本体を取付けて下さい。
- 計測用プーリーはゴム張です。高熱のローラーとの接触使用、溶剤、油、水沫のかかる所での使用は避けて下さい。
- 振動のある場所での計測は不正確になるばかりでなく、故障の原因になりますから避けて下さい。
- 被測定物がテンション・温度・湿度等で著しく伸縮する材質の場合は、計測時の周囲条件に注意して下さい。
- 計測表示値と計測製品の実測に大きな差がある場合は、計測用プーリーと被測定製品間のスリップ、測定ローラーと被測定製品の同調にずれがないか点検して下さい。
- 発信パルス単位長さ当りのON/OFF比は原則として1:1になっています。発信単位1mの場合0.5mONで、0.5mOFFとなります。計測開始及び終了時に出力接点がON(OFF)からOFF(ON)になった直後か、直前かでカウンタの表示値は同じでも、実際の長さには差がでることがありますのでご注意下さい。この場合は発信器の分解能とご使用の条件を合わせて選択して下さい。

LINE **ライン精機株式会社**

本社 東京都目黒区中央町2-37-7
 東京営業所 TEL 03-3716-5151(代) 〒152-0001
 FAX 03-3710-4552
 大阪営業所 大阪市西区南堀江4-30-16
 TEL 06-6538-0365(代) 〒550-0015
 FAX 06-6538-0315